

いのちの大切さ学び教室(3 学年)

1月20日(金)に3年生を対象に、助産師の前田美佐代先生を招聘し、いのちの大切さ学び教室を実施しました。

体育館で行われた各種体験では、赤ちゃんの抱き方やあやし方、マタニティ体験や出産体験をご教示いただき、それぞれの代表になった生徒数名の取り組みを通して、皆で学びを深めました。

また、多目的教室で行われた講話では、両親から誕生した自分自身やわが子誕生の際のいのちの尊さ、母体保護法、人工妊娠中絶、母性や父性について考えを深めることができました。

卒業を目前に控えた生徒たちにとって、人生をともに歩む相手への配慮と思いやり、大人としての良識などについて思いを巡らしつつ、いのちに向き合えるかけがえのない経験となりました。

